令和2年10月16日 防 衛 省

米軍再編に係る嘉手納飛行場から新田原基地への訓練移転に関する訓 練計画概要について

米軍再編に係る嘉手納飛行場から新田原基地への訓練移転(共同訓練)に関する訓練 計画概要について、以下のとおりとなりましたので、お知らせします。

今回で訓練移転は108回目(国内59回、グアム等49回)となり、国内への訓練移転は、平成18年5月の再編の実施のための日米ロードマップに基づき、二国間の相互運用性の向上及び米軍飛行場の周辺地域における訓練活動の影響を軽減するために行われるものです。

- 期 間:令和2年10月26日(月)~11月5日(木)
- 〇 参加部隊:[米軍]

第18航空団 (嘉手納)

[航空自衛隊]

第5航空団(新田原)

- 〇 使 用 基 地:新田原基地
- 〇 演練項目:戦闘機戦闘訓練等
- 〇 使用訓練空域:四国沖空域
 - 参加規模:タイプⅡ

[米軍]

F-15×12機程度、人員200名程度

※人員、物資輸送のため輸送機が期間の前後に飛来する予定

〔航空自衛隊〕

F-15×15機程度

- 〇 そ の 他:今回の訓練に際し、新型コロナウイルス感染症感染防止対策として以下の取り組みを実施する予定です。
 - ・米軍訓練参加者は日本に居住しており、全員がPCR検査を受 診の上、陰性が確認された者のみが参加。
 - ・米側は米軍内の新型ウイルス感染症にかかる対策指針に従うこと、また感染防止対策としてマスク着用、ソーシャルディスタンスの確保、消毒の徹底など必要な措置を実施。
- ※ 本内容については、今後、変更される場合があります。